

レブコム、「電話営業・インサイドセールス 1,000人 実態調査 by MiiTel」を実施 ＜調査結果第1弾＞テレワークの導入状況～管理職層とメンバー層の比較

株式会社RevComm(レブコム、本社:東京都渋谷区、代表取締役:會田武史、以下RevComm)は、電話営業・インサイドセールス従事者1,000名に対し、「電話営業・インサイドセールス 1,000人 実態調査 by MiiTel」を実施しました。

「Withコロナ」における経済活動の取り組みが進み、オンラインによるコミュニケーションの必要性がますます高まる中、今回の調査結果が、電話営業・インサイドセールスの実態を可視化し、企業の業務効率化や生産性向上実現の後押しとなることを期待しています。

【調査結果】(抜粋)

管理職層とメンバー層は下記の役職にて分類。

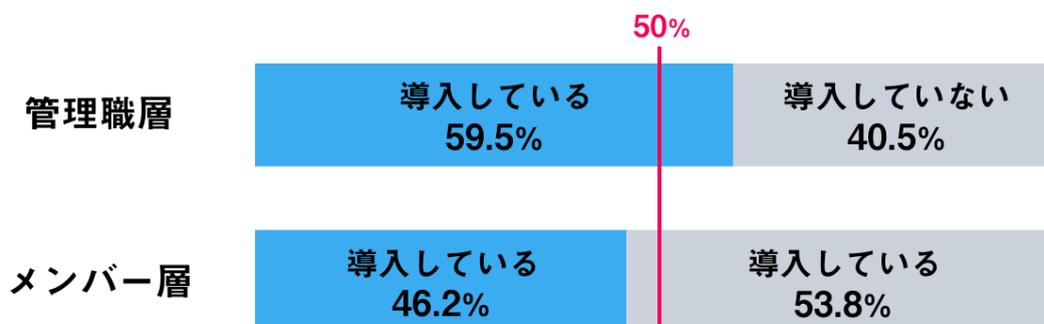
【管理職層】経営者・役員、本部長、部長、次長、課長、係長、主任

【メンバー層】一般社員、契約社員、派遣社員

＜1＞2021年8-9月のテレワーク導入状況

自らの働き方として「テレワークを導入している」と回答した管理職層は59.5%、一方、メンバー層では46.2%となり、管理職層とメンバー層ではテレワークの導入状況に13.3%の差がありました。

Q 2021年8-9月のテレワーク導入状況



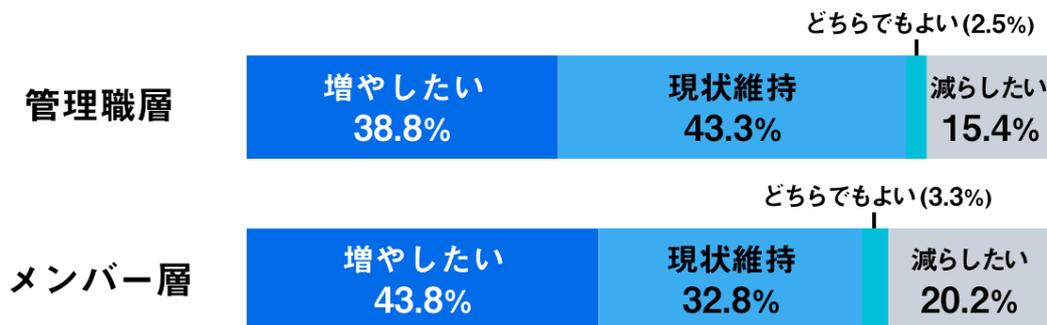
電話営業・インサイドセールス 1,000人実態調査



＜2＞テレワーク導入者のテレワークの希望日数について

テレワーク導入者のテレワーク希望日数について、管理職層、メンバー層ともに75.0%以上が「増やしたい」あるいは「現状維持」を希望している、という結果となりました。その中でメンバー層は「増やしたい」という回答が管理職層と比較し5.0%多いという結果でした。一方、テレワークを「減らしたい」という回答は、管理職層・メンバー層いずれも少ないという結果でした。

Q テレワーク導入者のテレワークの希望日数について



※調査期間 2021年8月27日-9月2日

電話営業・インサイドセールス 1,000人実態調査

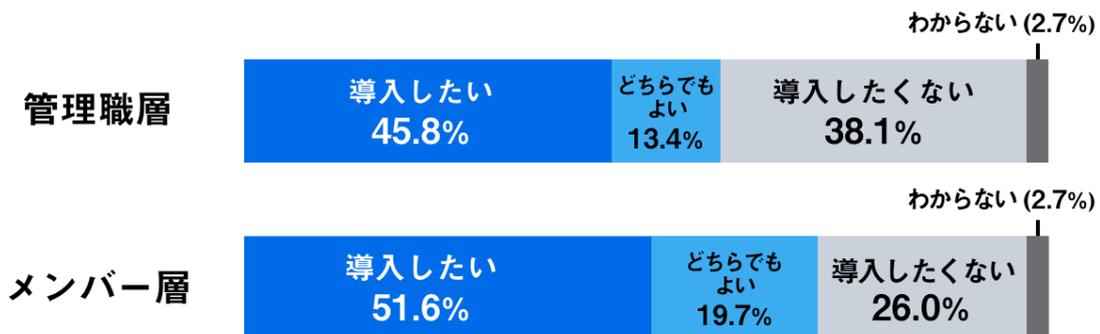


<3>テレワーク未導入者のテレワークの希望について

「テレワークを導入していない」と答えた回答者のテレワーク希望状況は、管理職層が45.8%であったのに対し、メンバー層では51.6%でした。

一方、「テレワークを導入したくない」という回答は、管理職層の38.1%に対し、メンバー層では26.0%となり、管理職層の方がテレワークに対し消極的であるという結果となりました。

Q テレワーク未導入者のテレワークの希望について



※調査期間 2021年8月27日-9月2日

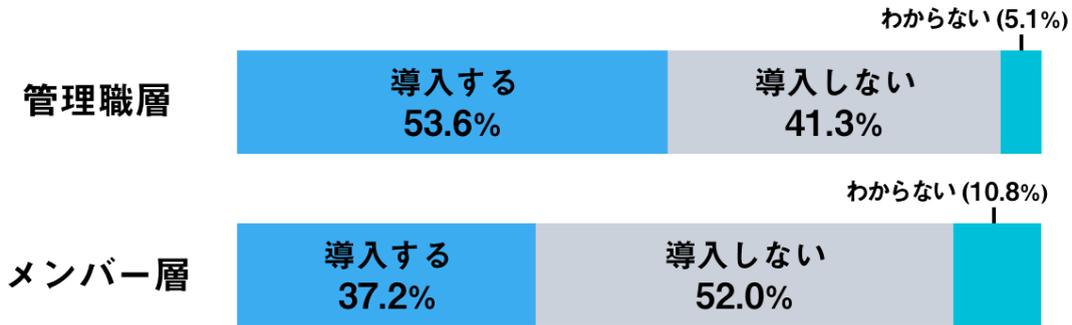
電話営業・インサイドセールス 1,000人実態調査



<4>アフターコロナのテレワーク導入予定

アフターコロナのテレワーク導入予定は、管理職層では53.6%が、メンバー層では37.2%が「導入する」と回答し、メンバー層では「導入しない」という回答が過半数となりました。

Q アフターコロナのテレワーク導入予定



※調査期間 2021年8月27日-9月2日

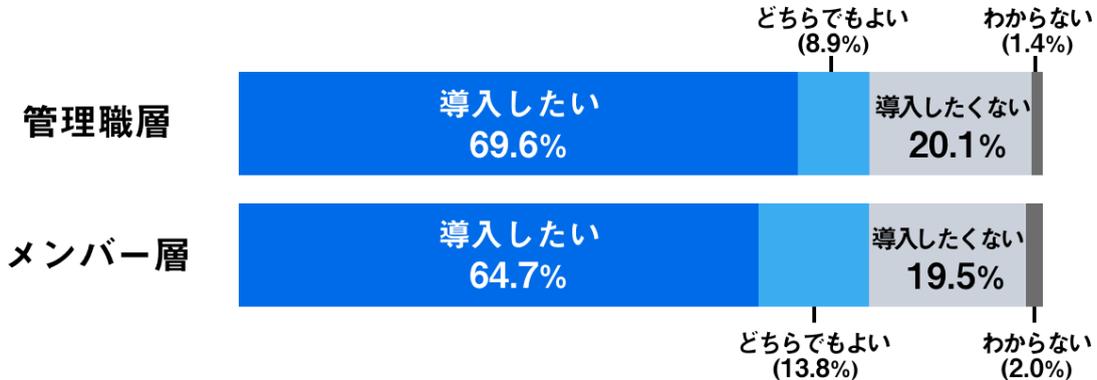
電話営業・インサイドセールス 1,000人実態調査



<5>アフターコロナのテレワーク導入希望

アフターコロナのテレワーク導入希望について、管理職層は69.6%、メンバー層も64.7%が「導入したい」と回答し、アフターコロナのテレワーク導入希望は6割を超えており、いずれの層においても「アフターコロナのテレワーク導入予定」を上回る結果となりました。

Q アフターコロナのテレワーク導入希望



※調査期間 2021年8月27日-9月2日

電話営業・インサイドセールス 1,000人実態調査



<6>テレワークをしたい理由

テレワークをしたい理由は、管理職層、メンバー層ともに「通勤のストレスから開放されるから」が1位となり、管理職層では43.1%、メンバーでは層48.0%となりました。また、「好きなタイミングで休憩をとりやすいから」や「プライベートの時間が増えるから」という理由が管理職層、メンバー層

ともに上位に入っています。

Q テレワークをしたい理由

管理職層

- 1位 43.1% 通勤のストレスから開放されるから
- 2位 35.4% 好きなタイミングで休憩をとりやすいから
- 3位 35.0% プライベートの時間が増えるから
- 4位 32.0% 感染症の感染の可能性を減らせるから
- 5位 28.0% 睡眠時間を多くとれるから
- 6位 21.9% 必要以上に職場の人と接する必要がないから

メンバー層

- 1位 48.0% 通勤のストレスから開放されるから
- 2位 37.6% プライベートの時間が増えるから
- 3位 36.8% 感染症の感染の可能性を減らせるから
- 4位 36.7% 好きなタイミングで休憩をとりやすいから
- 5位 33.7% 睡眠時間を多くとれるから
- 6位 28.2% 上司の目を気にせずに働けるから

電話営業・インサイドセールス 1,000人実態調査



<7>テレワークをしたくない理由

テレワークをしたくない理由は、「自宅では取り扱えない情報・資料があるから」が管理職層、メンバー層ともに1位となり、テレワークにおける情報の取り扱いについての懸念が伺えます。

Q テレワークをしたくない理由

管理職層	1位	32.2%	自宅では取り扱えない情報・資料があるから
	2位	28.8%	仕事とプライベートの境目が無くなるから
	3位	24.7%	職場でのコミュニケーションが希薄になるから
	4位	24.2%	ちょっとした相談や質問がしづらくなるから
	5位	21.8%	職場に比べ仕事に集中して取り組めないから
メンバー層	1位	31.2%	自宅では取り扱えない情報・資料があるから
	2位	28.4%	ちょっとした相談や質問がしづらくなるから
	3位	26.6%	仕事とプライベートの境目が無くなるから
	4位	25.1%	自宅では働く環境が不十分だから
	5位	23.6%	職場に比べ仕事に集中して取り組めないから

電話営業・インサイドセールス 1,000人実態調査



- 調査タイトル: 電話営業・インサイドセールス従事者の働き方に関する意識調査
- 調査対象: 全国の電話営業・インサイドセールス従事者20-59歳男女
- 調査期間: 2021年8月27日-9月2日
- 調査方法: インターネット
- 調査有効回答数: 1,000サンプル

・本リリースの著作権は株式会社RevCommに帰属しますが、以下の利用条件を満たす場合は利用を許諾します。

* 利用条件

- ①「出典: RevComm 電話営業・インサイドセールス 1,000人 実態調査 by MiiTel」と必ず明記ください。
- ②出典元として <https://www.revcomm.co.jp/> へのリンクを設置ください。
- ③調査結果のデータ加工や改変は許可しません。
- ④当社で内容を確認し、相応しくないと判断した場合には転載の許可取り消し、または掲載の中止を求める場合がございます。
- ⑤本調査結果を利用し、執筆された記事内容に、弊社は責任を負わないものとします。

公式サイト <https://miitel.jp>

資料請求 <https://miitel.jp/document-request/>

■会社概要

「コミュニケーションを再発明し、人が人を想う社会を創る」という理念のもと、音声技術とAIにより、コミュニケーション課題を解決する企業です。

音声解析AI電話「MiiTel」は、インサイドセールス市場を中心に、営業やコールセンター業務におけるトークの可視化とセルフコーチング、リモートワーク体制構築にご活用いただいています。また、オンライン商談ツール「MiiTel Live」は、複数人でのオンライン商談の解析や振り返りが可能となり、営業の成約率を飛躍させます。

これまで、Google for Startups Acceleratorの採択をはじめ、B-Dash CampやTechCrunchによる様々な大会で優勝、入賞しているほか、Forbes JAPAN「日本の起業家ランキング 2021」、週刊東洋経済「すごいベンチャー100」にも選出されています。

- ・企業名 : 株式会社RevComm
- ・所在地 : 150-0002東京都渋谷区渋谷1-3-9 ヒューリック渋谷一丁目ビル7階
- ・代表者 : 會田 武史
- ・事業内容 : AI × 音声のソフトウェア・データベースの開発
- ・企業サイト: <https://www.revcomm.co.jp/>

■MiiTelについて

音声解析AI電話「MiiTel」は、電話営業やコンタクトセンター業務における、会話の内容を解析し、高精度のフィードバックを行うことで商談獲得率・成約率を向上させる、日本発の音声解析AI電話サービスです。顧客と担当者が「何を」「どのように」話しているか分からない、というブラックボックス化問題を解消し、アナログな議事録作成も自動文字起こし機能が軽減します。

商談内容を振り返りやすいシンプルな設計なので、自ら振り返り商談の質を高めたり、開発や他部門に顧客要望をニュアンスまで正確に伝えたりすることが可能です。MiiTelは、営業担当者が「人にしかできないクリエイティブな仕事」に専念する時間を生み出します。

また、MiiTelにより蓄積された顧客とのリアルな音声データは、自社の教育研修、サービス開発、機能改善などに幅広く活用いただけ、企業の事業成長を後押しします。

【本件に関するお問い合わせ先】

レブコム 広報担当

TEL: 03-4405-4621

E-mail: pr@revcomm.co.jp